

平成 21 年 6 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が悪化し、生産活動、個人消費、観光関連も低調に推移し、厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連が持ち直しているものの、食品関連が伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年を上回ったものの、新車（乗用車・軽自動車）販売台数は前年を下回った。投資関連では、公共工事や民間建築工事、住宅着工ともに低調。その間、観光入り込み客数は前年を下回った。

【生産活動】 ... 低調

電子部品関連は、IC 生産が在庫調整の進展により、持ち直している。

5月の**生コン**生産は、民間工事向けは前年を上回ったものの、公共工事向けが前年を下回り、全体で前年比 9.6% 減となった。

5月の**紙パルプ**生産は、前年比 23.6% 減と引き続き低調に推移している。

木材関係は、住宅建設向け需要が弱いことから、製材品が生産、出荷ともに低調に推移している。

5月の**大島紬**生産は、前年比 30.0% 減となり、減反基調に変化はない。

焼酎の生産は減少傾向にあり、出荷も伸び悩んでいる。

4月の**かつお節**生産は、9 か月連続で前年を下回った。

【畜産関連】 ... 弱含み

肉用牛（和牛）の枝肉相場は前年を下回る水準に変わりはなく、子牛価格も前年を下回っている。豚肉相場は前年を下回る水準で推移しており、**ブロイラー**相場、**鶏卵**相場も前年を下回っている。

【消費関連】 ... 低調

4月の**百貨店**売上げは、百貨店の閉店セール効果により、前年比3.8%増と2か月連続で前年を上回った。4月の**スーパー**売上げは、食料品、衣料品ともに前年を下回ったことから、全体では1.6%減と3か月連続で前年を下回った。なお、大型小売店（百貨店+スーパー）販売は、9か月ぶりに前年を上回った。

5月の**乗用車**新車販売台数は、5.2%減と10か月連続で前年を下回ったものの、ハイブリッドカーの新車投入やエコカー減税の影響により、減少幅が縮小した。車種別にみると、普通車は6.1%減、小型車は4.6%減となった。**軽自動車**は24.2%減と6か月連続で前年を下回った。

【観光関連】 ... 低調

5月の離島を除く主要**ホテル・旅館**の宿泊客数は、前年比9.6%減と4か月連続で前年を下回った。ゴールデンウィークにETC割引制度を利用した県外からの宿泊などが期待されたが伸び悩み、さらに前年の「篤姫」放映の効果による宿泊客増加の反動も重なったことが要因とみられる。また、種子島・屋久島地区は、前年が大きく増加した反動の影響で、大幅な減少となった。この間の主要観光施設入場者数は、ETC割引制度を利用した日帰り客が増加し、前年をやや上回った。

【投資関連】 ... 低調

5月の**公共工事**は、件数が前年を上回ったものの、請負金額は前年を下回り、低調に推移している。

4月の**民間建築工事**は、棟数、床面積、工事費予定額の全てにおいて前年を下回った。

4月の**新設住宅着工戸数**は、分譲が前年を上回ったものの、持家、貸家が前年を下回り、全体で前年比17.4%減となり、5か月連続で前年を下回った。

5月の主要**建設資材**卸売業者の売上げは、前年を下回った。

【貿易関連】 ... 低調

4月の**輸出額**は、半導体等電子部品や科学光学機器などが大幅な減少となったことにより、全体で37.9%減と2か月連続で前年を下回った。**輸入**は、原油及び粗油や穀物及び同調整品が前年を下回ったことから、全体では前年比68.3%減と6か月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】 ... 悪化

4月の有効求人倍率は、前月を0.03ポイント下回る0.36倍となり、雇用情勢は悪化している。

【金融情勢】 ... 伸び悩み

資金需要は、企業の運転資金が伸び悩み、設備資金が弱含んでいる。

【企業倒産】 ... 一服

5月の**企業倒産**は、件数が9件と前年同月(14件)を下回り、負債額も7億35百万円と前年(114億74百万円)を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所(099-225-7491)